

2011.4 第9号

産業医・産業看護職・衛生管理者等の産業保健関係者の活動を支援します。

## 産業保健

# こうちさんぽ ニュース

トピックス	1頁
研修会・セミナー等のご案内(平成23年4月～7月開催分)	2頁
労働衛生工学シリーズ(中西相談員)	4頁
メンタルヘルス対策支援センターのご案内	6頁
産業保健に関する相談のご案内	6頁
研修会申し込み書	8頁

独立行政法人労働者健康福祉機構  
高知産業保健推進センター



## トピックス

### トピックス その1

「事務所職場の作業環境管理」の研修会を開催

平成22年12月16日(木) 当センターにおいて、上記研修会を行った。事務所には「事務所衛生基準」が適用され空気等の基準が定められています。職場巡視の際のポイントになる項目を説明し、実際に機器を扱いながら測定や評価方法を紹介しながら行った。参加者からは、初めて機器等の説明を聞くことができたので大変有意義な研修であったと意見を頂いた。



研修風景

### トピックス その2

「産業医等医師等を対象とした研修」を開催

平成23年1月22日(土) 高知共済会館において、産業医に対するメンタルヘルス対策等に関する研修(労働安全衛生法における職場のメンタルヘルス対策 職場復帰支援対策 労働安全衛生法における長時間労働者に対する医師による面接指導等の手法)をそれぞれ開催しました。研修は職場のメンタルヘルス対策、長時間労働者に対する医師の面接事例などを交えながら行われ、参加者の多くから「今後の産業保健活動に有用である」旨の評価をいただきました。



研修風景

### トピックス その3

「睡眠時無呼吸症候群～最近の知見と診療の実際」についての研修会を開催

平成23年2月5日(土) 高知鏡川病院睡眠医療センターにおいて、最近の知見を理解するとともに、診断・治療の実際について、睡眠医療センターの設備・機器を用いて研修を開催しました。参加者からは「睡眠時無呼吸症候群」について最新の情報を学習することができ有益である」旨の意見(評価)が寄せられるなど有意義な研修会となりました。



研修風景

二・ 研修会・セミナー等のご案内（平成23年4～7月開催分）

... .

産業保健スタッフや事業主・従業員など  
どなたでも参加できます。

対象者（A：産業医 B：産業看護職 C：衛生管理者・その他）

- (1) 4月14日(木) 14時00～16時00  
「労働安全衛生法と衛生管理」(取得単位：生涯専門2単位)  
講師：労働衛生工学担当相談員 門田 義彦 氏  
対象者：A・B・C
- (2) 4月21日(木) 14時00～16時00  
「過重労働対策と長時間労働者への面接指導」(取得単位：生涯専門2単位)  
講師：産業医学担当相談員 菅沼 成文 氏  
対象者：A・B・C
- (3) 4月27日(水) 14時00～16時00  
「職場健康診断と事後措置の実際」(取得単位：生涯専門2単位)  
講師：保健指導担当相談員 小松 律 氏  
対象者：A・B・C
- (4) 5月12日(木) 14時00～16時00  
「身体症状から見分けるうつ病診断」(取得単位：生涯専門2単位)  
講師：メンタルヘルス担当相談員 下寺 信次 氏  
対象者：A・B・C
- (5) 5月18日(水) 14時00～16時00  
「暮らしの中の食とメンタルヘルス」(取得単位：生涯専門2単位)  
講師：保健指導担当相談員 川村 美笑子 氏  
対象者：A・B・C
- (6) 5月25日(水) 14時00～16時00  
「メンタルヘルス指針と職場での対応」(取得単位：生涯専門2単位)  
講師：カウンセリング担当相談員 槇本 宏子 氏  
対象者：A・B・C
- (7) 6月1日(水) 14時00～16時00  
「リスク管理としての職場健康管理」  
講師：前高知産業保健推進センター所長 大原 啓志 氏  
対象者：A・B・C
- (8) 6月9日(木) 14時00～16時00  
「オフィスにおける作業環境・作業方法の管理」(取得単位：生涯専門2単位)  
講師：労働衛生工学担当相談員 門田 義彦 氏  
対象者：A・B・C

- (9) 6月23日(木) 14時00～16時00  
「事業場訪問による職場巡視(実地)」(取得単位:生涯実地2単位)  
講師:労働衛生工学担当相談員 門田 義彦 氏  
当センター相談員 杉原 由紀 氏  
(高知県総務部職員厚生課職員健康推進監 産業医)  
対象者:A 場所:株垣内(南国市岡豊町中島391-8)
- (10) 6月29日(水) 14時00～16時00  
「復職支援ワークショップ」グループワーク形式  
共催:高知障害者職業センター  
定員:10名  
対象者:B・C
- (11) 7月7日(木) 14時00～16時00  
「有害業務における作業環境と作業方法の管理」(取得単位:生涯専門2単位)  
講師:労働衛生工学担当相談員 中西 淳一 氏  
対象者:A・B・C
- (12) 7月13日(水) 14時00～16時00  
「睡眠障害と職場の健康管理」(取得単位:生涯専門2単位)  
講師:メンタルヘルス担当相談員 川田 誠一 氏  
対象者:A・B・C
- (13) 7月21日(木) 14時00～15時00  
「労働衛生行政の最近の動向について」(取得単位:生涯更新1単位)  
講師:高知労働局安全衛生課長 江口 勇次 氏  
対象者:A
- (14) 7月27日(水) 14時00～16時00  
「メンタルヘルス休業者の職場復帰～衛生管理者の立場から」(取得単位:生涯専門2単位)  
講師:カウンセリング担当相談員 槇本 宏子 氏  
対象者:A・B・C

二・ 研修会・セミナー等のご案内(須崎地区)須崎商工会議所

対象者:産業看護職・衛生管理者等

5月19日(木) 13時30～14時30分

「職場の腰痛対策」

講師:当センター相談員 門田 義彦 氏

5月19日(木) 14時30分～15時30分

「メンタルヘルス対策のすすめ方」

講師:当センター相談員 小松 律 氏

**研修会・セミナーお申込はこちら**

**8ページ産業保健研修会等受講申込書でお願いします。**

騒音対策について

今回は、職場の作業環境を管理する際の騒音対策についてご紹介します。

騒音対策の基本は、発生源対策として可能な限り低騒音型の機械を採用する事や、騒音の伝播経路対策として予め作業者の行動範囲を念頭に置いた騒音発生源の配置を設計段階から考慮することが重要です。しかし、旧来の設備機器の更新は多額の費用負担を伴う事から、騒音対策を耳栓や耳覆い等の衛生保護具の着用に頼ってしまっている場合が多いのではないのでしょうか。

さて、騒音は空気の圧力変化が音速で伝搬される現象である事から、音響工学分野で明らかにされている空気中の音波の減衰や伝搬に関する性質等をうまく組み合わせる事により解決出来る場合があります。代表的な騒音対策の方法を一覧にしますと下表のようになります。

表 - 1 代表的な騒音対策の方法

分類	方法	具体例
騒音発生源対策	発生源の低騒音化 発生原因の除去 遮音 消音 防振 制振 運転方法の改善	低騒音型機械の採用 給油、不釣合調整、部品交換等 防音カバー、ラギング 消音器、吸音ダクト 防振ゴムの取り付け 制振材の装着 自動化、配置の変更等
伝播経路対策	距離減衰 遮蔽効果 吸音 指向性	配置の変更等 遮蔽物、防音壁 建屋内部の消音処理 音源の向きの変更
受音者対策	遮音 作業方法の改善 耳の保護	防音監視室 作業スケジュールの調整、遠隔操作等 耳栓、耳覆い

また、吸音材料と吸音の周波数特性の関係は、下表のようになります。騒音対策として防音壁等の材質を検討する際のお役立て下さい。

表 - 2 吸音材料と吸音の周波数特性の関係

吸音材料	主な吸音領域
多孔質材料 + 剛壁 (適切な表面処理を含む)	高音域
多孔質材料 + 空気層 + 剛壁 (適切な表面処理を含む)	中高音域
共鳴構造体 (多孔質材を併用する)	低音域または中音域
穴あき板 + 多孔質材料 ( + 空気層 ) + 剛壁	中音域

- 参考書籍：1. 中央労働災害防止協会発行 労働省安全衛生部労働衛生課編 作業環境における騒音の管理  
2. 産業環境管理協会発行 公害防止の技術と法規 騒音編

#### 四 メンタルヘルス対策支援センター（厚生労働省委託事業）

...

働く人の健康を支援するため、「メンタルヘルス不調者等の労働者に対する相談機関による相談促進事業」が平成20年度からスタートしました。当センター内に「メンタルヘルス対策支援センター」を開設し、「メンタルヘルス対策促進員」が皆様の職場をお訪ねします。

この事業は、メンタルヘルス対策への助言、相談機関の利用促進、職場でのメンタルヘルスケア向上を目的としています。従業員の心の健康対策への取り組み方法が分からないという経営トップのみならず、メンタルヘルス対策支援センター・メンタルヘルス対策促進員をご利用ください。

**下記の【お問い合わせ先】のTEL・FAX及びEメールは、メンタルヘルス対策支援センター専用番号です。お気軽にお問い合わせ下さい。**

##### 【お問い合わせ先】

メンタルヘルス対策支援センター（高知産業保健推進センター内）  
〒780-0870 高知市本町4丁目1番8号 高知フコク生命ビル7階  
TEL・FAX：088-855-3061  
Eメール：[mental@kochisanpo.jp](mailto:mental@kochisanpo.jp)

#### 五 産業保健に関する相談のご案内

... .

各分野の専門の相談員が、産業保健に関するご相談・お問い合わせ等について応じます。相談方法は、センターに直接来ていただくか、又は電話、FAX、メールでも対応しています。

また、相談内容等により必要と判断する時は、直接現地に出向き具体的な対処法等をご提案します。

下記「産業保健相談員勤務表」に記載はありませんが、労働衛生関係法令分野のご相談についても応じます。

なお、相談料は無料となっておりますのでお気軽にご相談ください。

##### 【相談事例】

質問：事務職場の巡視では、何が課題になるか。

回答：職場によって異なるが、テキスト等では、健康障害の出やすいVDT作業に関する事項と、事故や災害時対策、作業の能率向上を目標とする一般的な整理・整頓等(4S)があげられることが多い。作業環境では、VDT作業と関連して照明に関する問題点を有する職場も多い。事務職場の作業環境管理については研修が予定されている。

## 産業保健相談員勤務表

平成23年4月1日現在

	月	火	水	木	金
第一	小松 (欠列ハズ)		榎本 (欠列ハズ)		影山 (欠列ハズ)
第二	小松 (欠列ハズ)		下寺(注1) (欠列ハズ)		町田 (産業医学) 影山 (欠列ハズ)
第三		森木 (産業医学)	榎本 (欠列ハズ)	門田 (労働衛生工学)	伊藤 (欠列ハズ)
第四	影山 (欠列ハズ)	菅沼 (産業医学)	影山 (欠列ハズ)		小澤 (保健指導)

1 相談時間は、13:00~17:00です。(注1)については9:00~12:00です。

〔 TEL : 088 826-6155    FAX : 088 826-6151 〕  
〔 Eメールアドレス : info@kochisanpo.jp 〕

独立行政法人労働者健康福祉機構 高知産業保健推進センター  
〒780-0870 高知市本町4-1-8 高知フコク生命ビル7階  
TEL : 088-826-6155 / FAX : 088-826-6151  
ホームページ : <http://www.kochisanpo.jp/>  
Eメール : [info@kochisanpo.jp](mailto:info@kochisanpo.jp)

〔 当申し込み票に記載いただいた個人情報は、メールマガジンの配信、アンケート調査、各種お知らせ等に利用させていただき、当センターが実施する産業保健推進に関する以外には使用いたしません。 〕